



グランシップマガジン
[ジー] Vol.58
GRANSHIP magazine
Spring 2013

series わが羅針 第58回

山川 静夫

SPECIAL-2

新国立劇場バレエ団

「ペンギン・カフェ」

しずおかアーティスト・リレー[®]

テキスタイルデザイナー 水田 祐史

次世代を創る顔

ストリート・ダンス・チーム LaN-T003

SPECIAL-1

子どもたちにおくりたい! 各地に届けたい!

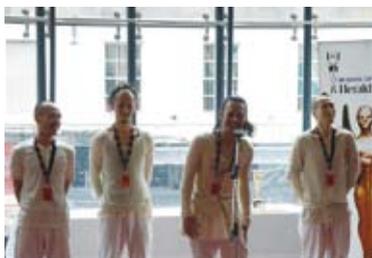
2013年春からのグランシップ。

coming soon I

グランシップ「こどものくに」

村松友視の文化漫遊[®]





「Jishin」 演出・振付・構成／長谷山 高士
2012年夏、「エジンバラ・フェスティバル・フリンジ」において「スコットランド銀行・ヘラルド・エンジェル賞」を受賞した。

ストリートダンスチーム

LaNIT003

”独創的な刺激“をテーマに 世界への挑戦、再び！



左から Akihiro Nakayama, Takashi Haseyama, Tomohiro Suzuki, Naoyasu Onogawa
*costume/suzuki takayuki hair/Toshimi Sugano

一見、無謀なようでそうではない。主宰を務める彼には常にビジョンとその実現プランがあった。最初の渡米も、帰国後に建築の勉強したのも、また海外でのダンスパフォーマンスの旅も、「すべて夢実現のため。必要なプロセスの一つだった」と語る。

口にすれば、それは決定事項。エジンバラのフリンジ挑戦もその一つだった」と仲間はいう。そして、そこで彼らは「信じられないほどオリジナル」という最高の賞賛と想定を上回る栄冠を手にするのだ。「でも、まだまだ」との言葉の裏には、さらなるビジョンとプランが隠れていそうだ。「独創的な刺激」をテーマに再び世界に挑戦する日が楽しみだ。

らんたい003

1999年、ダンスパフォーマンス集団として結成。数々のイベントにゲスト出演の他、ライブフロントアクト、PVやCMで活躍。2006年8月より評価をグローバルに問うため、ストリートダンスパフォーマンス世界一周の旅に出る。世界17カ国のストリートにて、多くの集客、評価とともに公演でも成功を収め、翌年帰国。その後、新作の創作に取り組み、国内外で発表。2012年夏には、世界最大の芸術祭「エジンバラ国際フェスティバル」の一環として行われる「エジンバラ・フェスティバル・フリンジ」において、最高峰の「スコットランド銀行・ヘラルド・エンジェル賞」の受賞を果たす(日本人では11年ぶり2組目)。12/8・9にはつま恋にて凱旋公演を行った。



Contents

次代を創る顔⑤ **2**
ストリート・ダンス・チーム **LaN-T003**

しずおかアーティスト・リレー④ **3**
テキスタイルデザイナー **水田 祐史**

SPECIAL-1 特集 **4**

こどもたちにおくりたい!各地に届けたい!
2013年春からのグランシップ。

coming soon I **10**
グランシップ「こどものくに」

series **わが羅針 第58回 11**

山川 静夫
「江戸文化の華を愉しむ。」

SPECIAL-2 小特集 **16**

新国立劇場バレエ団
「ペンギン・カフェ」

Pickup1 **20**
セットで買うなんて あなたはグランシップ通!

Pickup2 **21**
「グランシップアートコンペ2013」入賞作品決定。

essay 村松友視の文化漫遊③ **22**
マッチとライターへの想い 画/風鈴丸

Love Granship その、愛すべき美空間 10 **24**
パンドラの箱の中「禁断の場所。」

information a-go-go **26~30**

- 公演情報
- Just Finished! / 「大植英次指揮 大阪フルハーモニー交響楽団 中学生のための音楽会」
- プレゼント ●友の会のご案内 ●SPAC NEWS ●TOPICS
- SUPPORTER's VIEW READER's VIEW Editor's room



表紙アート●望月 通陽 作品タイトル:「メリッサの噴水」
私という土地に鋳を入れてみるのだが、全く貧しい土地だとみえて堀り当てるものがない。別に金鉱や石油など欲は言わないが、せめて私をうるおしてくれる清涼な水をこの地から噴き上げたいもの。その花のように開く噴水は、おそらく私の土地のどこかに眠っている。

(2004年制作)

しずおか **40**

アーティスト・リレー

テキスタイルデザイナー
水田 祐史

次回
服飾デザイナー
高部 葉子さん



「Still Life」

「Still Life」は、
描かれているモチーフがシンプルに美しいものとして
柄の中に永存しているような絵画的な写実方法を取り入れ、
一瞬一瞬をスケッチ、ドローイングで書き留めたような
構成に仕上げました。
日常の現実感を感じるようなテキスタイルです。

みずた ゆうじ ●まるでキャンパスに描かれる絵画のように、布というステージで独自の世界を創り出しているテキスタイルデザイナー。様々な文化を重ねあわせ、時間の流れとその背景にあるストーリーをテキスタイルに込めています。常にオリジナリティを追求しながら、テキスタイルの新しい可能性にチャレンジ。枠にとらわれず、デザインとアートの境界で作品づくりを続けています。HP:<http://textile-music.jp/>

職人技の光る家具を末長く使いたいあなたへ



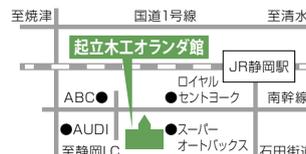
天然木の持つ風合いや暖かさを生かした家具の数々は、使い込むほどに愛着のわく逸品揃い。家族とともに歴史を刻む、愛される家具がここにあります。



ORANDA-KAN

起立木工株式会社

〒422-8561 静岡市駿河区津島町16-20
10:00~18:00 水曜定休
TEL.054-287-0500



10/4(金)

チョン・ミョンファン指揮 フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団



「スティックマン」

8/2(金)・3(土)・5(月)・6(火)
グランシップ世界のこども劇場2013

5/8(水)

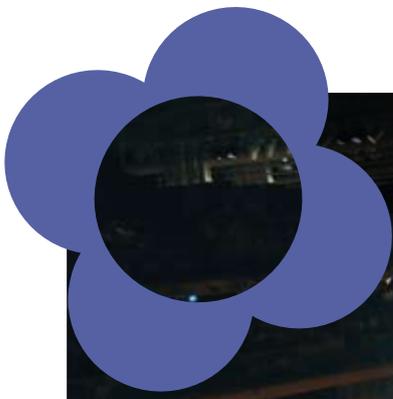
新国立劇場バレエ団バランシンの「シンフォニー・イン・C」



「ハンドメイド」

世界は遙か遠く、かつ、とても身近なところにある。
 さまざまなコミュニケーション・ツールを通して、
 瞬時に世界中とつながることができる今だからこそ
 聴いてほしい生の音楽がある。観てほしいステージがある。
 芸術は、頭よりも身体全体で、感性で
 その国を知り、理解するためのものでもあるから。
 実際に眼で、耳で、心でしか受け取れないもの、
 その感動をこどもたちに、さらに県内各地に。グランシップから。

シツプ。



8/4(日)
グランシップ音楽の広場2013



5/8(水)
新国立劇場バレエ団「ペンギン・カフェ」



6/13(木)
北欧の小さな音楽会



こどもたちにおくりたい! 各地に届けたい!
2013年春からのグラン

「文化施設は、単に芸術家の活動の場として存在するのではなく、その活動によって社会貢献する場であるのではないのでしょうか。」

日本では、図書館や博物館に根拠法があるのに、劇場や音楽ホールにはなぜかそれがなかった。そこで昨年成立・施行されたのが、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」だ。その前文にこんな一文がある。

〈劇場、音楽堂とは、文化芸術を継承し、創造し、及び発信する場であり、人々が集い、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性をはぐくみ、人々が共に生きる絆を形成するための地域の文化拠点である。〉

こうした考え方に関連して、田村孝子グランシップ館長は言う。

「私は、将来的に劇場は、学校や病院、福祉施設、美術館、図書館と同じように、地域に欠かせないものになってほしいと願っています。だからこそ、ここで提供するものは吟味されたものでなければ、とくに子どもを対象と

したプログラムは、決して子どもだましではない、質の高いものを慎重に選び、提供するべきだと考えています。」

たとえば、0歳から大人まで存分に楽しめる粒ぞろいの演劇やパフォーマンスを集めた「グランシップ世界の子ども劇場」がそれだ。今年もデンマークやドイツ、イスラエル、ロシアから最高のステージがやってくる。

「去年来てくださったアーティストが言いました。『私は子どものためではなく、一人の人間のために一人のアーティストとして取り組んでいる』と。技術的にレベルが高いだけでなく、どれだけ一生懸命取り組んでいたか、けるかも重要な要素です。文化施設は、芸術家や芸術団体のためであるのではなく、そこで活動することによって社会貢献する場であるのではないのでしょうか。」

一人の人間に向けた上質なプログラムを。

最高のアーティストによる、

最高のパフォーマンスを。

「子どもにとって、それが最初で最後の体験になるかもしれない。だからこそ素晴らしいものであってほしいと思うのです。」

「中学生のための音楽会」も、グランシップが最も力を注いでいるプログラムの一つで、演奏前に館長自ら指揮者、演奏者に必ず伝える言葉がある。

「この演奏会のために朝6時に起きて、3時間かけてバスでやってくる子たちもいます。オーケストラ音楽を生で聴くのはおそらく大半が初めてで、これが最初で最後の体験になることももちろんありません。だから、その体験が素晴らしいものであってほしい。ぜひ、子どもたちの目がテラになるような演奏にしてくださいとお願っています。」

グランシップが提唱する（はじめての劇場）は、今年4年目。初めて観る舞台、初めて聴く音楽が素晴らしいものであるように、子どもの頃から上質なプログラムを提供しようという取り組みだ。ここで紹介している

ものは、今年度プログラムの一部だが、国立劇場バレエ団による「ベンギン・カフェ」などは、館長自身も心待ちにしている公演の一つである。

「これも子どもや大人が楽しめる上質なプログラムだと思います。このバレエ団には地方出身者がたくさんいます。静岡の子どもたちがこのステージに出会って、そこを目指すようになると、あるいは新しい夢を持つ、そのきっかけになれば、という思いもあります。」

質の高い世界的パフォーマンスもグランシップなら、子ども・学生は、1,000円で楽しむことができる。

「事業収支的には痛い部分もありますが、芸術やその感動を通してしか知り得ないことがたくさんあります。子どもの感性を信じて、生涯に残る感動体験をおとどけたいと思います。」

グランシップ館長
田村孝子



ペンギン・カフェ



撮影・鹿摩隆司



シンフォニー・イン・C



待望の作品が静岡初上演!

[チケット発売中]

新国立劇場バレエ団 「ペンギン・カフェ」

同時上演 バランシンの「シンフォニー・イン・C」

5/8(水) 19:00開演

中ホール・大地

全席指定/S席 6,000円 A席 4,000円 こども・学生 1,000円

親子ペア券(一般S席+こども・学生) 6,500円

→P16~参照

0歳からのプログラム! 今年の作品が決定!

[チケット5/19発売]

グランシップ 世界のこども劇場2013

8/2(金)・3(土)・5(月)・6(火)

中ホール・大地

全席自由 1ステージ/おとな 1,500円 こども 500円(1歳以上中学生以下)

DENMARK デンマーク ウインド〜風〜

シアター・マダム・バッハ

- 上演時間 30分
- 対象年齢 2歳〜
- 風をおこし、様々な音を奏でるパフォーマンス

ISRAEL イスラエル バタフライキッス

メディアテックシアター

- 上演時間 40分
- 対象年齢 0歳〜
- 映像を用いたパフォーマンス

RUSSIA ロシア ハンドメイド

サンクトペテルブルグ・プラスチック・ハンドシアター
“ハンドメイド”

- 上演時間 60分
- 対象年齢 6歳〜
- 手だけを使って表現するパフォーマンス

GERMANY ドイツ スティックマン

シアターサルツ+プフェファー with トリオ37

- 上演時間 40分
- 対象年齢 6歳〜
- 人形と生演奏によるパフォーマンス



ウインド〜風〜



スティックマン

ジュリアス・シーザー



「ブルータス、おまえもか!」で知られるローマ史劇の名作!

[チケット発売中]

JAPAN 日本

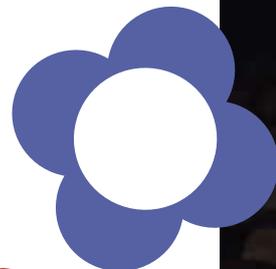
子供のためのシェイクスピア ジュリアス・シーザー

7/28(日) 14:00開演

中ホール・大地

全席指定/一般 4,000円 こども・学生 1,000円

親子ペア券 4,500円 大人ペア券 7,000円



大オーケストラほか、総勢700人! ケタ違いの感動を今夏も。

[チケット5/19発売]

グランシップ 音楽の広場2013

8/4(日) 15:00開演

大ホール・海

全席指定/SS席 4,500円 S席 3,500円 A席 2,500円

B席 1,500円 こども・学生 1,000円

グランシップ音楽の広場





奥田“スインギー”英人&ザ・ブルースカイオーケストラ
「ビッグバンド公開レッスン」

「奥田さんが指揮をすると、
おどろくほどに曲がおもしろくなって感動しました。」

平成24年度実施校 日本大学国際関係学部 三島校舎



「人形浄瑠璃文楽」出前公演

「最後は人形しか見えなくなっていて、
文楽の世界に入り込むことができました」

平成24年度実施校 藤枝市立葉梨中学校／浜松市立引佐北部小・中学校

こちらは上質なパフォーマンスを学校に出前する、
グランシップの〈おとどけ体験〉。

それが学校の講堂でも、小学生のためのプログラムでも、
心あるアーティストほど一生懸命に取り組んで下さいます。



静岡県は、東西155km、南北118km
と実に広い。したがってグランシップに気軽に
足を運べるエリアは限られている。それなら
こちらから上質なプログラムを各地へ「出
前」すればいい、とスタートしたのが、いわゆるアウ
トリーチと呼ばれるスタイル。グランシップでは、
このような活動にも積極的に取り組んで、様々な
学校で展開している。

「おかげさまでこうした私たちの取り組みは、
学校側にずいぶん浸透してまいりました。すでに
締め切りとなりましたが、今年度のプログラムすべ
てに募集を上回る申し込みをいただいています。」
(田村孝子グランシップ館長)

メニューには、コンサートやレクチャーのような
鑑賞型プログラムもあれば、演劇や連詩のワーク
ショップ、楽器の公開レッスンのような体験型プロ
グラムもある。

「公共の文化施設は、地域に住む人々の生きる
力をはぐくむためのものではないかと考えて
います。アーティストの息づかいが感じられる距離
で最高の芸術にふれ、そこから“何か”を得る機
会であってほしい、最終的には生きる力となるも
のであってほしいと願っています。」

ある学校でのこと。ブラス・クインテット・ウイ
ン・IIベルリンによる演奏後、サインを求める生徒
がいた。楽器経験のない子だったが、「最初の音が
出たとき、心に響いた」と興奮気味に語ったとい

「世界の実力を肌身で感じることができ、とても勉強になりました」

ニューヨーク・フィル・ブラス・クインテット出前クリニック

平成24年度実施校 静岡市立高松中学校





連詩をつくらう! ワークショップ

「言葉は聞いて覚えるものだと思っていたけど、自分で作ることができるとは思いませんでした」

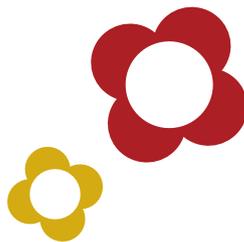
平成24年度実施校 浜松市立積志小学校/沼津市立第二小学校/富士宮市立東小学校



宝井馬琴監修 講談教室

「予想以上に子どもが喜び、笑い、感動いっぱいになりました」

平成24年度実施校 袋井市立袋井南小学校/焼津市立大富小学校/伊東市立富戸小学校



平成25年度のプログラム(申込受付終了)

- 鑑賞型 対象/小学校
スウェーデンの笛の魔術師
- ヨールン・モンソンがやってくる
- 鑑賞体験型 対象/小学校
音楽のワンダーランド
- ピアノスト仲道郁代と遊ぼう音による想像と創造、
- 体験型 対象/高校
●奥田「ズインギー」英人&ザ・ブルースカイオーケストラ
「ビッグバンド公開レッスン」
- 体験型 対象/小学校
●演劇ワークショップ
- 体験型 対象/小学校
●連詩をつくらう! ワークショップ
- 鑑賞型 対象/中学校、高校
●一人形浄瑠璃「文楽」出前公演
- 鑑賞型 対象/小学校
●国本武春「浪曲」出前公演
- 鑑賞型 対象/小学校、中学校
●宝井馬琴監修 講談教室

う。「その言葉が逆にこちらの心に響きました。」
大切にしたのは、何よりもアーティストの姿勢である。体験後には、アーティストと教職員、ワークショップスタッフによる対話の場も設けており、ベルリンフィル、ウィーンフィルの有名奏者も例外ではない。むしろ世界で活躍している芸術家ほど、そういう場を大事にする。

「子どもだけでなく、先生方も多くを得て、きつと授業に生かすことができる。最終的にはこどもに還元することができるのではないだろうか。」

今年度は、昨年度のプログラムに、「スウェーデンの笛の魔術師 ヨールン・モンソンがやってくる」「音楽のワンダーランド〜ピアノスト仲道郁代と遊ぼう音による想像と創造〜」の2つのプログラムが加わった。

この「おとどけ体験」のほかにも、「伝統芸能普及プログラム」では、県内各地の文化施設や大学などの教育機関と連携して、地域の人々が能楽や能楽師とふれあう機会づくりにも積極的に取り組んでおり、伝統芸能の魅力の再認識に向けた重要な一翼を担っている。

県立の文化施設として上質な作品を手がける一方、県内各地で活動を展開するグランシップ。ますます多彩で魅力に満ちたそのプログラムにも、ぜひご注目を。

「演技だけど、真剣に心をこめて役になりきることを学びました」

演劇ワークショップ

平成24年度実施校 浜松市立三ヶ日東小学校



「国本さんのプロとしての気迫が伝わってきて、本当に感動しました」

国本武春「浪曲」出前公演

平成24年度実施校 焼津市立焼津東小学校
東伊豆町立熱川小学校/森町立宮園小学校



GWは、グランシップ 「子どもものくに」GOO!

ぺったん、ぺったん。こねて丸めて遊びましょう。



昨年の様子

思い切り
楽しもう!

6階展示ギャラリー わくわくねんど王国

- ねんどでつくるトンネルやひみつきち
- ぎゅっとにぎって世界にひとつだけの作品に

6階交流ホール からだあそび

- 親子で楽しめる体操教室 ●休憩・授乳コーナー

3階ロビー かぞくのひろば

- グランシップサポーターによる「こどもあそび」手づくりあそびがいっぱい
- 「ゆめのおきがえ」動物やおひめさまに変身して記念撮影
- 軽食販売、休憩コーナー

2階 県立図書館コーナー

- えほんのひろば

1階 中ホール・大地

- 合唱ワークショップ ～歌のメリーゴーランド～ 5/4(土・祝) 15:00

グランシップ子どものくに

ねんどでぎゅっ

5/3(金・祝)～6(月・休)

10:00～16:00

入場無料

ゴールデンウィーク恒例、

つくって、遊べるイベント「グランシップ子どものくに」。



第8回目の今年「ねんど」がテーマ。ねんどは、触るとひんやりして実にもちよい。のびたり、縮んだり、ぺったんこになったり、まるまったり、手の力加減で変幻自在。怪獣、自動車、それともお花かな。ねんどは、子どもたちの知的好奇心と創造力をぐんと引き出すおもちゃ。大人だって夢中になってしまふ不思議なマテリアルだ。「グランシップ子どものくに」は、親御さんが見守る中、小さな子どもたちが安心して思いっきり楽しめるイベント。見て、感じて、作って遊べるコーナーがいっぱいだ。毎年好評の「ゆめのおきがえ」コーナーや「からだあそび」コーナーも。昨年大人気だったロンドンバスも快走する。ゴールデンウィークのイチ押し、お楽しみに。

山川 静夫

江戸文化の華を愉しむ。

「子どもの頃から廿日会祭で長唄や義太夫を聴いていたから三味線音楽が遠い存在ではなかったことは大きい。それらが体内にあつて、歌舞伎で呼び覚まされた感じかな。チントゥンシャン…という下座音楽に歌舞伎調の台詞が乗る。歌舞伎には江戸文化の華が見事に集約されていると思います。」

歌舞伎座、大向うの会。

新しい歌舞伎座完成を前に、中村勘三郎、市川團十郎という二つの巨星を立て続けに失った歌舞伎界。幸か不幸か、マスメディアを通して氏の姿を拜見する機会も多い。そこで語られる言葉は、決して評論家のそれではなく、役者への親愛、歌舞伎への深愛に溢れたもので、さらにそこには氏ならではの歌舞伎を「楽しむ」極意も潜んでいる。そうした話をもっとうかがいたいと臨んだインタビューは、折しも團十郎丈のお通夜の日だった…。

— 昨年末から続けて他界されたお二人をはじめ、歌舞伎界には親交の深い方々が数多くいらつしゃるとうかがっています。

「そうですね。今は勘三郎というと先頃亡くなった十八代目でしょうけれど、僕は

そのお父さん十七代目とはなぜか声が似てたの。僕が真似をするという以前に声そのものが似てたから、僕がしゃべれば、勘三郎の声になった。それである舞台で勘三郎の早変わりするとき僕が吹き替えをする、という手伝いをしたわけですよ。ちょうど十八代目が生まれる昭和三十年のことで、以来、十七代目には随分可愛がってもらいました。」

——最初に歌舞伎をご覧になったのは、そのわずか数年前のことだそうですね。

「中学・高校時代は野球一色で、その頃は真似といってもスポーツの実況の真似をしていたぐらいでね。それが大学に入って友達と出会う、芝居を観に行くわけ。その最初の芝居が明治座の〈忠臣蔵〉。それが昭和二十七年十二月のことで、翌二十八年の一月に初めて歌舞伎座で先代中村吉右衛門の〈籠釣瓶花街酔醒〉を観たの。歌舞伎座といえば、歌舞伎の殿堂でしょう。さすがに凄いと思ったね。」

——それが人生を決める出会いだったといわけてですか。

「そうなの。僕はもともと神主になるつもりで富士山の頂上で祝詞の稽古もしたんだけど、歌舞伎が好きになっちゃったんだから、仕方ないわな(笑)。なんとか芝居の仕事をしたいと思って、NHKに入っちゃうわけです。」

——初めての歌舞伎座で歌舞伎の何に心を奪われたのでしょうか。

「まず、見たこともないような舞台の美しさね。それは静岡の公会堂で見るとは大違いで(笑)。しかもそこに登場する(八ッ橋)と

いう花魁。これが六代目歌右衛門だったんだけど、男がこんなにも女になれるのかと歌舞伎の魅力は何かと聞かれて、女形と答える人が多いけれど、女形とは実に不思議で魅力的な存在だと思えますよ。」

——その出会いから名優の吹き替えをされるまで、そんなに時間はかかっていたらっしゃらないのですか。

「このスピードたるや、特急列車みたいなものですね。とにかく芝居を見る頻度が違いましたから。当時は三階席や立ち見席で七〇円から九〇円、一番安くて五〇円かな。一五〇円の三等席は学生には贅沢過ぎ。とにかく食費はもちろん、歩けるところは歩いて電車賃も切り詰めて、身を削って芝居を観ていたの。それが大向うの人たちの目にも留まってる。あんた、学生さんでお金がないだろうから特別に“大向うの会”に入れてあげる、だから毎日来ていいよ、と言ってもらえた。もう夢のようでしたよ。天下の歌舞伎座に毎日顔パスで行けるわけですから。それから毎日歌舞伎座通い。学校はもう代返ばかり(笑)。病膏肓に入るといいますか、私の身体の中にどんどん芝居が入ってきたわけです。」

——当時は今以上に華のある役者さんが揃っていたと聞きます。

「その頃はまだ勘三郎、歌右衛門、幸四郎による吉右衛門劇団と、海老蔵、梅幸、松緑による菊五郎劇団とがあつて、それぞれのトリオの中で敵になったり味方になったり。あちらが時代物なら、こちらは世話物とい

いバランスで競い合っていた。歌舞伎というの

は、ストーリーはわかってる。それでも飽きないのは、やっぱり役者の魅力なんだよね。」

——そういう意味でも、この時代、二人の人気役者を失ったことは歌舞伎界にとって痛手ですね。

「残念だよ。團十郎は白血病で身体が弱つているときに無理して舞台に出なくても……と悔やまれるし、勘三郎にしても耳鳴りが警報だったわけでしょう。でも、舞台人というのは、宿命的に舞台に立つことが最高



『大向うの人々』(講談社)
「待ってました!」[中村屋!]と芝居中、客席から役者へとの絶妙な声の主は“大向う”と呼ばれる歌舞伎通。“大向う”歴半世紀を超える氏の想い出とエピソード満載の1冊。



『歌舞伎の愉しみ方』(岩波新書)
歌舞伎を愛してやまない著者が、知っておけばさらに愉しめる約束事や名舞台、小道具まで、氏ならではのわかりやすい口でわかりやすく紹介されている。

の幸せなんです。だから、どんなに身体が重くても舞台上立つことが第一義なの。思えば明治三十六年にも同じようなことがあったんですよ。九代目團十郎と五代目菊五郎が同じ年に死んだの。團菊と呼ばれた明治の二大スターを失って、明治の人はお先真っ暗だと思ったけど、でも、歌舞伎はなくならなかった。どんな世の中でも必ず彗星のごとくスターが現れて、それが歌舞伎を救ってきた。そうしたスターが平成に現れる

ことを期待しているんです。」

解説はざっくり、わかりやすく。

——その昔、静岡にも若竹座(昭和十五年焼失)という芝居小屋がありました。

「父の日記には、当時二歳半の僕を連れて、若竹座に(松旭斎天勝を観に行く)とあるんだよね。天勝というのは女性マジシャンで、若竹座にはそうしたマジックや歌舞伎、文楽、それから新劇やレビニューもかかっていた、キレイなものを観たという記憶はなんともなくある。ただ、それとは別に僕は子ども頃頃から浅間神社の廿日会祭で、長唄や義太夫を聴いていたから、三味線音楽が遠い存在ではなかったことは大きかったと思う。そういうものが体内にあつて、歌舞伎で呼び覚まされたという感じかな。今は音楽の授業もドレミで、リズムもトントンと間合いが決まっている、いわゆる定間でしょう。一方、邦楽は破綻する音楽で、そこに面白さがある。チン、トーン、シャン……という下座音楽に、サア、サア、サアと歌舞伎調の台詞がうまく乗る。チョンという拍子木の音一つとっても、夜回りのそれとは大違いだから(笑)。それからツケね。眼を剥いて見得をきる、この豪快なストップモーシヨンの後、板に打ち付けるパタツ、パタツというツケ打ちも、歌舞伎独特の音。歌舞伎には、江戸文化の華が見事に集約されていると思います。」

——静岡のご出身という縁もあり、グランシップでは歌舞伎公演の事前講座などで講

演目は、どちらかというと世話物のようなサラリとしたものが好きだという。「め組の喧嘩」とか、〈魚屋宗五郎〉〈三人吉三巴白浪〉みたいな、誰にでもわかる芝居が好きなんだよね。もちろん〈忠臣蔵〉や〈義経千本桜〉のような、いわゆる“でんでん物”もやっぱりいいけどね。」



【やまかわしずお】

静岡浅間神社の神官の長男として生まれる。56年國學院大学卒業後、NHKに入局。青森、仙台、大阪の放送局を経て、68年に東京アナウンス室へ。チーフアナウンサー、理事待遇を経て、特別主幹(専務理事待遇)となる。『紅白歌合戦』司会者を9年連続で務め、ユーモアにあふれたしゃれた話ぶりがお茶の間に人気を呼ぶ。また、『ウルトラアイ』『邦楽百選』など、科学、邦楽、歌舞伎番組等を担当。幅広い視聴者層の支持を獲得する。94年NHK退局。大学時代からの歌舞伎愛好家で、文楽通としても知られる。現在はエッセイストとして活躍。90年日本エッセイストクラブ賞、94年橋田壽賀子賞特別賞、95年前島密賞、05年 徳川夢声賞、10年 講談社エッセイ賞受賞。著書に『勘三郎の天気』『文楽の男』『文楽の女』『私の出会えた名優たち』『歌右衛門の六十年』『花舞台へ帰ってきた』『大向うの人々』『歌舞伎の楽しみ方』など多数。33年静岡市生まれ。

師を務めていただいています。

「僕は学者じゃないし、詳しく系統立てて研究しているわけじゃないけど、数だけはたくさん観ている。そんな僕に言わせてもらおうなら、どこを観ても、どう観てもいい。廻り舞台など舞台機構に注目してもいいし、役者から入ってもいい。女形のしぐさだけを追いかけても面白い。でもね、そこで起きた素朴な疑問に答える解説はあつたほうがいいなあと思うんだよね。高校生の鑑賞教室で、切腹した後の長い台詞の途中、高校生が言うわけ。早く死ねよつて(笑)。正直な感想だよ。そういう人は、僕は嫌いじゃない。退屈なもの退屈だから。だから、退屈しないための一つとして、僕の解説が役立てば、とは思うよ。昔、科学的なことを大学の先生が解説する『ウルトラアイ』という番組を司会して、つくづく思ったの。偉い先生ほど解説はざっくりしていてわかりやすい。伝統芸能の解説書は大抵難しすぎるでしょう。楽しんでどころじゃなくなっちゃうよね。」

——また、グランシップは、歌舞伎のほか、能、文楽も定期的に上演しており、とくに文楽は静岡県では唯一の鑑賞機会になっています。「それはもう素晴らしいことだと思えます。文楽の魅力は、何といつても太夫の浄瑠璃による人物の仕分けだね。これは落語とはまた違う芸で、それをぜひ味わってほしいから。文楽では登場人物を浄瑠璃で語り分け、人形に乗り移す。そこが文楽の難しさであり、肝ですよ。だから、昔は文楽を観に行くとは言わず、聴きに行くと言ったんだ

よね。そこでグランシップに一つ注文したいのは、たとえば(葛葉津谷峠)のような静岡ゆかりの芝居の上演ね。それから上演前か後に同じ人形で部分的に分解して解説するなど、より進化したプログラムになるといい。これは国立文楽劇場ほか各方面の協力がなくてはできないことだけど、ぜひ実現してほしいと思いますね。」

——最後にふるさと静岡の方々にメッセージをお願いします。

「僕は静岡人なわけで他人じゃないから遠慮なく言わせてもらおうけど、静岡人はもつとろんなことに関心を持つべきだね。どうも自分の県の豊かさにとっぷり浸かつちやてる。そもそもこの静岡にどんな文化が散りばめられているかも知らない人が多い。たとえば浅間神社は能楽を大成した観阿弥が最後に舞ったところだよ。その観阿弥が今年誕生六八〇年、世阿弥も誕生六五〇年ということで、観世流の家元自ら働きかけていて、グランシップでもお正月に『グランシップ静岡能』として記念公演を行ったけど、『風姿花伝』にも載るほど縁のある地域ということを知らない人も多い。ほかに歌舞伎狂言作者、河竹黙阿弥の(切られお富)で知られる名作は薩埵峠に縁があるし、今年、グランシップで上演が決まった文楽(生写朝顔話)には大井川が登場する。宝の山に入りながら、手をむなしゅうして帰るのか。という台詞があるけれど、そうした身近な名作をそのままにしておくのはもったいないと思いますよ。」

G

6/26(水) 4/14(日)チケット発売

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

「歌舞伎のみかた」

「新歌舞伎十八番の内 紅葉狩」

午前の部 11:00開演

午後の部 14:30開演

グランシップ 中ホール・大地

全席指定 一般 3,500円 学生 1,000円

事前レクチャー

「山川静夫のここがみどころ・ききどころ」

5/12(日) 14:00開演 グランシップ 6階 交流ホール

ゲスト/澤村田之助(重要無形文化財保持者・人間国宝)

参加料/一般 1,000円 こども・学生 500円



介護予防フィットネス

元気に輝くシニア世代!アケアクラブが応援します。 ※要支援1・2の方でなくても、受けられます。

無料
1日体験
随時受付中(要予約)

介護保険法で要支援1・2認定を受けた方を対象にイスヨガ、マシントレーニング、脳トレ、個別機能改善運動を行っています。

◎介護予防フィットネスで実績のあるフィットワンとの提携。

■対象

介護保険で要支援1・2に認定された方

■主なプログラム内容

イスヨガ

全身の筋肉をほぐすオリジナルのヨガ体操です。イスに座って行うため、無理なく簡単にできます。

マシントレーニング

上半身・下半身の筋力維持・向上を目指します。

オリジナル脳トレ

脳の活性化を目指していきます。

■料金

要支援1の方 ▶▶ 2,386円(週1回)

要支援2の方 ▶▶ 4,549円(週2回)

■サービス提供時間

月・火・水・金の午前9時～11時

■定員

各曜日10名

■お申し込み

お近くの
地域包括支援センターまで

介護保険事業所番号
2274206065



■オリジナル脳トレ



■マシントレーニング



■イスヨガ

AQEA CLUB 30分間フィットネス 4月1日からスタート!! 「サーキットトレーニング」登場!!



サーキットトレーニングとは...

短期集中トレーニングで効果アップ!
マシンとステップ台を交互に消化。
30分ワンセットで集中して効率よく運動できます。



■時間 月・火・木 11:30～12:00
月・水・木・金 15:30～16:00
土 13:00～13:30

みんなの元気を応援します! 対象:16歳以上

春の入会キャンペーン 4/20まで フィットネス会員コース

入会金 無料 ⊕ すべてのコースの
月会費初回分を 3,000円に

加圧トレーニング

短時間のトレーニングで、
成長ホルモンの分泌が
通常の290倍も!

セラピューティックエクササイズ (60歳以上)

加齢による筋力や身体機能の
低下を防ぐエクササイズです。

初級レッスン

水泳の基本技術から泳法の
取得まで。

プールウォーキング

水の浮力を利用して、足腰に
負担をかけずにラクラク運動。

アクアエクササイズ

水の抵抗を使うことで、高い
効果が期待できます。

サーキットトレーニング

筋力トレーニングと有酸素運動
を交互に行い、効率よく脂肪燃焼!

ヨガ

ゆったりリズムの動きと呼吸で
心身ともにリラックス。

姿勢改善エクササイズ

股関節をゆるめて姿勢を改善、
健康な身体をつくります。

バーチャルレッスン

モニター内のインストラクター
があなたを個人レッスンします。

※その他のプログラムもあります。

春の入会キャンペーン 4/20まで
春の短期水泳教室生徒募集!



Tポイントが、使える!貯まる!

当施設は、県内で唯一Tポイントカードが
使えるスポーツクラブです。



Sports Life
AQEA CLUB

スポーツライフアケアクラブ(株) AQEA CLUB
TEL.054-364-8380

日本水泳連盟 日本スイミングクラブ協会 会員 〒424-0114 静岡県清水区庵原町 145-7 <http://www.aqea-club.com>

ペンギン・カフェが



for Penguin Café!



やっほーやっほー

なんて楽しい！ なんてオシャレ！
なんて、なんて、なんて素敵なお「ペンギン・カフェ」！

なぜ、みんな、このバレエ作品を愛してやまないのだろうか？ そんなギモンをそのまま演出・振付を手掛けるデヴィッド・ビントレーにぶつけてみた。すると彼はチャームिंगな笑顔とともにこう言ったのだ。

「それはペンギンが出てくるからじゃないっ？」
確かにそうだ。そうなのだが…。こちらの反応を確かめた後、彼の言葉はこう続く。「ちよつと奇抜で、ユーモアがあつて。表面的にはカワイイけれど、底辺にはシリアスな環境問題も流れているんだよね」。間違いない。そこが本作の要であり、世界中の人々の心を揺さぶるところなのだろう。

ビントレーが新国立劇場の舞踊芸術監督に就任したとき、これで日本で彼の作品がたつぷり楽しめるかと狂喜した人が多かった。そんなビントレーファンにとって、今年5月、彼の代表作「ペンギン・カフェ」が静岡で観られるというのは、奇跡のようなニュースだったに違いない。

まるでダンス・ショーケースのような華麗なパフォーミングの連続。これまでのどんなバレエ作品とも違う本作は、すべての人を惹きつけてやまない不思議な魅力にあふれている。来年夏に新国立劇場を離れるといわれるビントレーだけに、これは二度とないチャンスかもしれない。

We just can't wait

ときに愉快に、 ときに優雅に魅了する 絶滅危惧種たちのダンス！

ペンギンのウェイターが給仕するカフェ。そこで踊るのは、絶滅危惧種たち。環境問題を織り込んであるが、ただそれだけを提唱する作品ではなく、大いなるユーモアや興奮がしっかりとある。そして、次々と登場するキャラクターとそのダンス、その衣裳に魅了されるうちに、環境への意識が自然に身体の中に取り込まれていく。上質なパフォーマンスは、声高な発言よりもはるかに雄弁だ。



ペンギン・カフェ

訪れる人や動物をあたたかく迎えるカフェの主人も、実は絶滅した最初のペンギン、オオウミガラス。



豚鼻スカンクにつくノミ

跳ねるようにイギリスの民族舞踊モリスダンスを踊るのは、なんとノミ！



テキサスのカンガルーネズミ

舞台をエネルギーにいきいきと動きまわる。



ユタのオオツノヒツジ

舞踏会で踊るのは、ロングドレスのオオツノヒツジとタキシード姿のパートナー。

同時上演は、まさに目で見る音楽！
ゴージャスで美しい
「シンフォニー・イン・C」。

ビントレー自身が敬愛し、20世紀最高の振付家といわれるジョージ・バランシンは、物語のない、いわゆるプロットレス・バレエを数多く生み出したことで知られる。その作品は「音楽の視覚化」と形容されることも多いが、その代表作の一つがこの「シンフォニー・イン・C」である。

ビゼーの交響曲第一番八長調に振り付けたバレエとして、それがそのままタイトルになっているのだが、まさに目で見える曲想。4つの楽章の特徴が踊りとして鮮明に「見える」。よううだ。華やかな第1楽章、抒情的な第2楽章、シャープなジャンプを盛り込んだ第3楽章、そして、高速で繰り出されるステップから絢爛豪華なフィナーレを迎える第4楽章。楽章ごとに男女プリンシパルとソリスト、コール・ド・バレエが見せ場をつくり、それぞれ異なる世界を描いていく。これぞバレエの醍醐味！カンパニーの力量がフルに発揮される作品だ。



三島ゆうすい会

クラシック、ジャズ、タンゴ、民族音楽…。
作品のページをめくっていく、色とりどりの音楽。

本作は、80年代の音楽シーンを席捲したサイモン・ジェフス率いる(ペンギン・カフェ・オーケストラ)の曲を使用している。というより、そもそもビントレーが彼らの音楽にインスピレーションを得たことが始まりだった。

クラシックや民族音楽など、さまざまな音楽をコレクションしたような彼らのサウンドについてビントレーは、「一見お調子者っぽくて、エキセントリックなところがあるけれど、実はとてもシリアス。音楽の魅力がそのまま本作の魅力につながっている」と語る。多様なジャンルの音楽と、それらに乗せた動物たちの思い思いのダンスは、完璧なまでにぴったりだ。

渾々と湧き出る水の都へ 澱みない活動は続く。

三島の水は特別だ。長い時間をかけて富士山から辿り着く、霊峰からの「いただきもの」なのである。雪解け水は岩や砂にろ過された後、清廉な水となって湧き出す。「この水が一度沈み、湧き上がるところに価値がある。人間の思想も同じだ」と、会の立ち上げに尽力し、名誉顧問を務める詩人・大岡信氏はいう。

「渾々」とは水が尽きることなく湧く様子を表す言葉だが、日本の成長と引き

換えに、気づけば三島の水は枯渇化に向かっていた。そこで立ち上がったのが本会である。願うは、湧水の復活と水の町づくり。節水や流域の清掃活動、勉強会、市民参加のイベントをはじめ、市民・行政・企業が連携した源兵衛川のせせらぎ再生に向けた取り組みなど、発足から二十数年、水を中心とした多面的な活動をこまやかに展開している。

水の復元は、町の復元、故郷を思う心の復元にもつながる。三島の水のごとく二度沈んだ人々の心をわき立たせ、澱むことなく取り組む会の今後に注目したい。



- 団体名 / 三島ゆうすい会
- ジャンル / 学術
- 会員数 / 188名
- 設立 / 1991年
- 代表者 / 塚田 冷子
- 活動エリア / 東部地区
- 活動内容 / 水の復活事業(河川清掃等)、水の活用事業(井戸の整備等)、水の学習事業(小中学生対象の授業等)、水のイベント事業(螢まつり、七草粥の集い等)
- 実績 / 第2回日本水大賞、第10回地域文化活動賞、第1回NHK静岡あけぼの賞、国際ソロプチミスト駿河より環境貢献賞ほか



終曲

ブラジルのウーリーモンキー

カーニバルのように仲間も加わり、いよいよグランドフィナーレへ。



熱帯雨林の家族

ケーヤマシマウマ

白と黒の縞模様のドレス、頭蓋骨を乗せたダンサーたち。モデル風にポーズ。

The National Ballet of Japan David Bintley

新国立劇場バレエ団

1997年の新国立劇場の開場を機に活動を開始。同年「眠れる森の美女」でデビュー。1999年牧阿佐美が芸術監督に就任。古典から現代作品までレパートリーを広げ、2004年「ライモンダ」で朝日舞台芸術賞受賞。2008年には米国ケネディ・センターにて海外デビュー。翌年モスクワ・ボリジョイ劇場にて牧振付「椿姫」上演。2005年「カルミナ・ブрана」上演を機にデヴィッド・ビントレーと信頼関係を築き、2010/2011シーズンより彼を芸術監督として迎える。

チケット発売中

新国立劇場バレエ団 「ペンギン・カフェ」

[同時上演] バランシンのシンフォニー・イン・C

2013. 5/8(水) 19:00開演 (20:40終演)

中ホール・大地

全席指定 / S席 6,000円 A席 4,000円

こども・学生 (5歳以上28歳以下の学生) 1,000円

親子ペア券 (一般S席+こども・学生) 6,500円

※音楽は特別録音によるテープを使用します。

デヴィッド・ビントレー

バレエ振付家。英国ロイヤルバレエ学校に入校後、1976年サドラーズ・ウェルズ・バレエ(現パーミンガム・ロイヤルバレエ)に入団。キャラクター・ダンサーとしての頭角を現わす。16歳で初めてバレエの振付を手掛け、86~93年はサドラーズ・ウェルズ・バレエ、英国ロイヤルバレエの振付家として活躍。95年以降はピーター・ライトの後を継いでパーミンガム・ロイヤルバレエの芸術監督に就任。新国立劇場舞踊芸術賞を経て、10年に新国立劇場舞踊芸術監督就任。2001年CBE(大英帝国勲章)受勲。1957年イギリス・ハダースフィールド生まれ。

「シンフォニー・イン・C」(約35分)
Symphony in C

音楽 ジョルジュ・ビゼー
振付 ジョージ・バランシン

「ペンギン・カフェ」(約40分)
'Still Life' at the Penguin Café

音楽 サイモン・ジェフス
振付 デヴィッド・ビントレー

セットで買うなんて あなたはグランシップ通!



夫婦で
行くのでセット券は
おトクで
ありがたいです

はじめてでも
楽しめる公演があつて、
すっかり伝統芸能に
はまりました

あせつて
予約しなくて
いいので安心。
1年間とっても
充実しました

コンサートの後、
お友だちと
ちよつぴり贅沢な
食事が
できました

最大5,000円OFF!!
セット券で一年を
おトクに楽しもう。

伝統芸能も、ジャズも、クラシックも
見どころ満載。多彩な公演が、こんな
にもおトクに鑑賞できるなんて信じら
れない!という声が聞こえてきそうな
くらい大好評のセット券。今年もあるの
か?ご安心あれ。ファン垂涎!今年も
スペシャルなセット券をご用意。1人で
も多くの方に素晴らしい芸術に触れて
ほしい。そんな気持ちがいっぱいつまった
グランシップならではのオリジナルセッ
ト券だ。おトクに買えた分、他の公演や
コンサート、舞台などに足を伸ばすこと
もできる。これぞグランシップ通。それ
ぞれ限定枚数が違うのでご注意ください。

さらに、公演直前の残席が
ぐんとお得になるサービス。
公演1週間前より当日まで、チケット価格が20%
OFFに!通常のチケットと同様、グランシッ
プチケットセンターまたはグランシップホーム
ページから購入可。
●当方で指定する指定席の公演のみが対象。
●ことも、学生券、セット券、ペア券は対象外。
●直前割引開始までに残席がある場合のみ実施。
●友の会会員の方も定価からの割引。
※平成25年度主催事業から開始。

平成25年度 セット券 チケットの申込は、グランシップチケットセンター TEL054-289-9000まで。

セット券名	開催日	事業名	チケット定価	セット券
ジャズ	4月21日[日]	落語×JAZZ ~昇太さんとブルースカイさん~	一般 4,000円	9,500円▶ 7,000円
	8月18日[日]	ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル	一般 500円	
	12月15日[日]	プレミアム・クリスマス・ジャズライブ	一般 5,000円	
伝統芸能	6月26日[水]	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	一般 3,500円	13,000円▶ 10,000円
	9月16日[月・祝]	グランシップ静岡能 能楽入門公演(観世流)	1,000円	
	10月13日[日]	人形浄瑠璃 文案	一般 3,500円	
クラシック	1月26日[日]	グランシップ静岡能(宝生流)	一般 5,000円	20,000円▶ 15,000円
	10月 4日[金]	チョン・ミョンファン指揮 フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団	S席 12,000円	
	10月12日[土]	ウラディーミル・ミーニン指揮 国立モスクワ合唱団	S席 4,000円	
	11月30日[土]	スローカートロンボーン四重奏団	S席 4,000円	

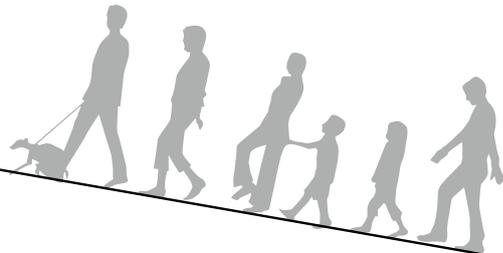
発売日
 ジャズセット券…………… 好評発売中
 伝統芸能シリーズセット券… 一般発売日: 4月14日(日)
 クラシックセット券…………… 一般発売日: 7月 7日(日)

●セット券は数量に限りがあります。予定枚数に達し次第販売終了します。
 ●グランシップチケットセンターのみでの取り扱いです。(WEB不可)
 ●グランシップ友の会の割引はございません。
 ●単公演購入後にセット券への変更はできません。



「グランシップアートコンペ2013」 入賞作品決定。

行き交う人に、アートな感動を。



グランシップアートコンペとは、アートをもっと身近に感じてほしい、そしてグランシップのショーウィンドウを使ってアーティストの発表の場に活用してほしいとの願いから生まれたコンテストだ。今回で3回目。過去の1、2回目は応募者に静岡ゆかり、在住等の条件があったが、今回からその条件がなくなり、全国から幅広い方々の応募があった。

昨年12月8日、全59作品の中から年間のショーウィンドウを飾るグランシップ賞4作品と奨励賞4作品が選ばれ、表彰式、受賞者と審査委員長の秋元雄史氏（金沢21世紀美術館館長）、切り絵アーティスト・福井利佐氏を交えてのアーティストトークが行われた。

秋元氏は総評で、「立体があり、インスタレーション、そして絵画とそれぞれスタイルが違う。作品それぞれクオリティの高さや安定感があり、力を感じる。完成がとてもしみだ。受賞後も様々な方面で活躍してほしい」と語った。

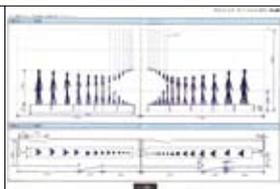
実際、アートコンペの1回目の受賞者が昨年のクリスマスツリーの装飾を担当した。アートコンペが活躍の場が広がるアーティストの登竜門になりつつある。ますますの力作に期待したい！

グランシップ賞

●展示期間 3月⇒5月

「交感する身体」 浅野 暢晴

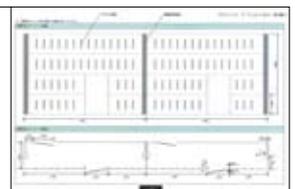
神話の世界をモチーフに、人以外の存在と交感の手助けをする3本足の生き物が、少しずつ形を変えながら自然の中に溶け、また自然の中から現れて来る姿を、陶彫作品を一直線に並べる事で表現する。



●展示期間 6月⇒8月

「細やかな喧噪」 梅原 大樹

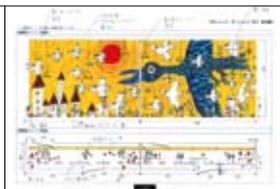
球体の動きと音で新しいスペクタクルの表現を試みた作品。壁面に約100個のピンポン玉・射出筐体を配置。射出パターンにより様々な動きと音のシーケンスを生成させる。数を増した時の光景は見るものに感動を与える。



●展示期間 9月⇒11月

「昨日見た夢」 lemoco-layco

巨大な鳥と家、小さな人々と動物が全てを包み込んで温かな気持ちにさせる。グランシップの前を歩きかう親子や若者、ビジネスマンや老夫婦を幸せな夢の世界へと案内する。何度見ても楽しい空間に。



●展示期間 12月⇒2月

「shower of note」 村上 知亜砂

昔から人々の生活と深く関わりを持つ羊毛に着目。舞台裏で活躍している地味な存在の羊毛をグランシップのショーウィンドウで華々しく披露。天井から吊り下げた羊毛で、まるで音楽が降り注いでくるかのように表現する。



奨励賞 ●薩川 紗央「一つのメルヘン」 ●福崎 翼「PARADE」 ●佐藤 仁美「夢虫」 ●藤原 直矢「時の宿命性」

【審査委員】 ●秋元雄史/金沢21世紀美術館館長 ●佐井国夫/静岡文化芸術大学デザイン学部教授 ●福井利佐/切り絵アーティスト ●田村孝子/グランシップ館長

バーやスナックにそれぞれのマッチがあり、店にふさわしいラベルの絵にそられて持ち帰り、アパートの本棚に並べた時代があった。大学の頃から会社につとめそこを辞めるまでのかなりの長さにわたって、趣味とも言えぬそんな習慣がつづいたものだった。

新宿の「ナジャ」という店はカウンターだけの酒場ながら、宇野亜喜良氏を描く、アンドレ・ブルトンの『ナジャ』をイメージする絵が、店用のマッチに描かれていた。その他にも久里洋二氏のマッチやら無名の画描きらしき人の描いた絵やらを、それぞれの店のマッチのラベルで味わうことができた。今となつては、「何でも鑑定団」的な価値さえ出てきそうなマッチの絵が、けっこうあつたような気がする。巷の酒場が、ある意味で粋なギャラリーになつていくという趣だった。

そんな店からマッチが消えたきつかけは、たぶん百円ライターの流行だった。リップスティックみたいな筒型の百円ライター、これはこれで持つ人によつてカッコよく映った。伊丹十三さんがまだ伊丹一三であつた頃、彼は英国タバコの「ロスマン」と「パイプ・マッチ」の組合せを楽しんでいて、それは実に

伊丹さんのお洒落だったが、その伊丹さんもやがて筒型のライターを使うようになり、たしか百円でなく三百円くらいのライターだったのがさらに伊丹さんらしくあつた。

やがて「ギラ・ロッシュ」の平べったい円筒形容器に、やはり平べったい円筒形となつてきた百円ライターを入れて使い切ると中身を入れ替えるような流行もあり、贅沢なか貧乏症なのか分らないイメージがただよつたが、伊丹さんがそれをやるとやはり妙にいわくありげに見えたのだから、恰好よい男「ヤッモテる男」という存在の基準は実に謎めいていると感服したものだった。

流行が変わるたび伊丹さんの真似をしてみるが、これが何ともサマにならず、それならばいつそのこと、と私はマッチに舞い戻つた。ピー缶に「虎燐寸」の組合せを、私はけっこう楽しんでたものだった。虎燐寸というのはたしか静岡鷹匠町製のマッチであることへのこだわりだったのではなかつたか。小学校時代の清水の家の台所には、大型のお徳用マッチが置いてあつた。

それを考えれば、虎燐寸と私のつき合いは長かつた。だが、いつしかマッチ自体が姿を消し、百円ライターもあまり見なくなり、ライターはダンヒルだデュボンだてなパブル的なものがはびこつてゆき、それに時を合わせるように嫌煙的ムードが盛り上がり、タバコ自体が先細るという成りゆきにいたつた。健康志向が王道に躍り出たというわけだ。

それにしても、巷からマッチが消えてみると、片手でカチと音を立てて火をつけるジッポの不良っぽさ、虎燐寸や広重の東海道五十三次の絵が描かれたマッチの面白さ、それに伊丹さんのマッチやライターにまつわるその時どきの姿などが、妙になつかしくよみがえつてくるのである。

マッチライターへの想い



【むらまつともみ】作家。東京生まれ。小学校～高校時代を清水（現静岡市）で過ごす。慶応義塾大学文学部卒業後、出版社勤務を経て文筆活動に入る。小説、エッセイ等、著書多数。『時代屋の女房』で直木賞、『鎌倉のおばさん』で泉鏡花賞受賞。





Seirei Healthcare Support Center

聖隷健康サポートセンター *Shizuoka*

人間ドック、健康診断



健康サポートメニュー

ドックメニュー

- ◆ 人間ドック
- ◆ 脳ドック

健診メニュー

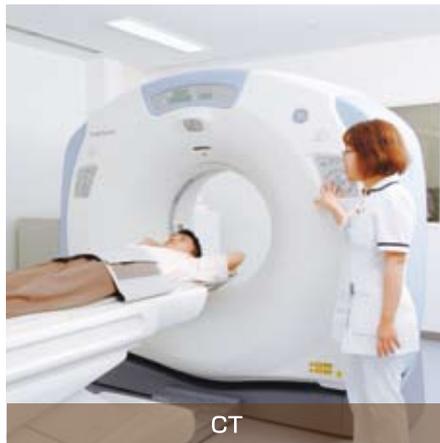
- ◆ 健康診断 ◆ 各種がん検診
- ◆ 婦人科検診
- ◆ 特定健康診査 ◆ 特定保健指導

クリニック

- ◆ 婦人科 レディスフロアを設置
- ◆ 乳腺外科 ◆ せぼね・腰痛相談
- ◆ 禁煙相談・ピロリ菌相談



レディスフロア クリニック待合



CT



ドックラウンジ



マークス・ザ・タワー東静岡 (2階~4階)



JR 東静岡駅南口より 徒歩 2 分

無料専用駐車場隣接 120 台

1日人間ドック
健康診断のご予約・お問い合わせ



0120-283-170

せいれい 東静岡

検索



大ホール6F回廊

Love Granship 10
その、愛すべき美空間



大ホール舞台袖



楽屋



大ホールホワイエ



楽屋



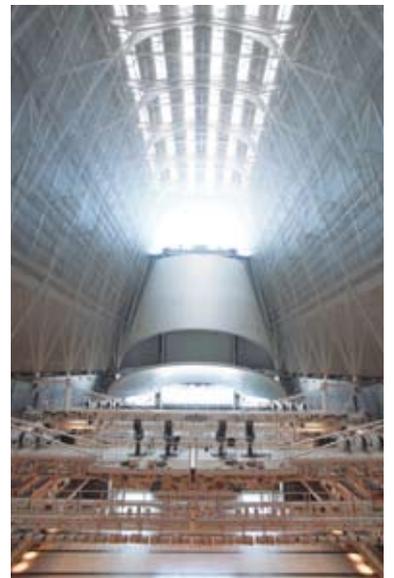
大ホール回廊への階段

禁断の場所。 パンドラの箱の中

勉強しなさい、と言われると途端にやる気がなくなる。逆に、絶対に見るな、開けるな、そう言われると、禁を破りたい衝動が一層強くなる。これを心理学ではカリギュラ効果などと呼ぶらしい。老夫婦が鶴の機織りをつい見てしまったのも、また、パンドラが黄金の箱を開けてしまったのも、極論すればそこに禁じられたものがあつたから。グランシップが度々行うガイド付きの館内見学ツアーやボックスツアーの人気の高いのも、それとちよつと似ている。普段、(関係者以外立入禁止)と拒絶された領域だからこそ、好奇心は募り、冒険心が高まる、というわけだ。

楽屋からステージに向かう通路の暗がり、蛇のようなケーブルが吊られた天井、夥しい数のスイッチ…。非日常の世界は気持ちを高揚させ、感性を敏感に刺激する。迷える羊、という表現があるが、人間はそもそも迷い込みたい生き物なのかもしれない。

そして、未知の森から抜け出したとき、いつもの景色が新鮮に見え、生まれ変わったような気持ちさえる。まるでパンドラの箱に最後にただ一つ残った(希望)を手にしたかのように、興奮と清々しさをその顔に満えているのだ。



大ホール6F回廊より

ご利用についてのご案内

【申込受付】

9:00～20:00 ※開館時間／9:00～22:00

【申込方法】

電話または当財団窓口、ホームページ(会議室/定員100人未満・練習室のみ)にてお申し込み下さい。なお、予約受付を開始する月のお申し込みについては事前に「抽選申し込み」を受け付けています。くわしくは右記あてにお問い合わせを。

お申し込み・お問い合わせ

TEL 054(203)5713 FAX 054(203)6710

財団法人 静岡県文化財団 利用サービス課

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 メールアドレス yoyaku@granship.or.jp

<http://www.granship.or.jp/>

**会議室(定員100人未満)・練習室の
インターネット予約が可能になりました!**

<https://www4.granship.or.jp/>

※利用時間／5:00～24:00

※利用にあたってはグランシップ利用サービス課
窓口での利用者登録が必須となります。

グランシップのスレート安全対策改修工事及び大規模修繕工事は、平成26年5月の連休明けから11月末まで予定されております。平成26年12月以降の施設使用の受付はグランシップホームページをご覧ください。



公演情報

2013/3-2013/8

※2月現在の情報です。出演者、天候等の都合により、公演の内容が変更されることがあります。

チケット発売中 5/8

新国立劇場バレエ団 「ペンギン・カフェ」

1980年代に世界で一大センセーションを巻き起こしたワールド・ミュージック・アンサンブル「ペンギン・カフェ・オーケストラ」の音楽を使用したバレエ作品。キュートなマスクや衣装で踊るバレエは、こどもから大人まで誰もが楽しめる。同時上演となるバラシンの名作「シンフォニー・イン・C」は、心地よい音楽と、楽章ごとに次々と登場するプリンシパル、さらに総勢50名を超えるコールド・バレエ(群舞)の美しさが魅力!



新国立劇場バレエ団「ペンギン・カフェ」
撮影：鹿摩隆司

■19:00(20:40終演) ■中ホール・大地
 ■全席指定 S席 6,000円 A席 4,000円
 こども・学生(5歳以上) 1,000円
 親子ペア券(一般S+こども・学生) 6,500円

→P4～、P16参照

事前申込制 4/14

新国立劇場バレエ団による 「はじめてのバレエ・ワークショップ」

バレエ未経験者の子どもたちが、バレエの基本的な動作や動きを体験してバレエを身近に感じることのできるワークショップ。
 【講師】湯川麻美子、寺田亜沙子、井倉真末(新国立劇場バレエ団ダンサー)、蛭崎あゆみ(ピアニスト)
 ■14:00～15:00 ■地下 リハーサル室
 ■500円 ※事前申込制、先着順
 ■対象: バレエ未経験の小学3年生～中学生、またはその親子
 ■申込先: グランシップチケットセンター
 TEL.054-289-9000

入場無料 5/18・19

グランシップ トレインフェスタ2013



過去の様子
 今年で15回目を迎える日本最大級の鉄道イベント。鉄道模型コーナーや、ミニ列車乗車会など、鉄道ファンはもちろん、家族で楽しめるっておきの2日間。駅弁コーナーや鉄道グッズの販売も人気!
 ■10:00～17:00(5/19は15:00まで)
 ■グランシップ全館 ■入場無料

入場無料 5/3(全休)・6月(月休)

グランシップこどものくに



昨年の様子
 ゴールデンウィーク恒例、小さな子どもたちが安心して楽しめる無料のビッグイベント!今年「ねんど」をテーマに、見て、感じて、作って遊べるコーナーをご用意。人気の「ゆめのおさがえ」コーナーや「からだあそび」コーナーのほか、昨年大人気だったロンドンバスも再び走ります!

■10:00～16:00 ■入場無料
 ■6階 展示ギャラリー、交流ホール、3階 ロビー、2階 図書館コーナー →P10参照

入場無料 5/4(土・祝)

合唱ワークショップ ～歌のメリーゴーランド～

世代を越えて歌い継ぎたい童謡や唱歌を楽しめる参加型コンサート。身体を動かしたり、みんなで歌ったり、3世代で楽しめる!
 【出演】合唱: 静岡児童合唱団・青葉会スベリオル
 演奏: スーパーバロックアンサンブル
 ■15:00～16:00
 ■中ホール・大地 →P10参照

「はじめてのバレエ・ワークショップ」 「音楽家と指導者のためのワークショップ」 「こどものためのワークショップ 音となかよし」 の申込方法

電話・FAX・E-mailにて、下記宛申込を。FAX・E-mailの場合は参加希望のイベント名・住所・氏名・電話番号・参加人数を明記のこと。グランシップ○○係(「はじめてのバレエ・ワークショップ」「音楽家と指導者のためのワークショップ」「こどものためのワークショップ 音となかよし」のいずれか明記)。
 ※定員に達し次第、締切。
 ※バレエワークショップ以外は、6/23(日)～受付開始
 TEL: 054-289-9000 FAX: 054-203-5716
 E-mail: info@granship.or.jp

チケット発売中 3/16(土)・4/7(日)

大竹省二写真展 PASSAGE ～旅の行方～

日本の戦後写真史に数多くの実績を残した大竹省二の写真展。海外で撮影したスナップを中心に121点の作品を展示。まるで映画のワンシーンに入り込んだような気持ちに!



■10:00～17:00 (入場は16:30まで)
 ■6階 展示ギャラリー
 ■一般 500円(前売 450円) ©Shoji Otake
 ※大学生以下、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方無料

チケット発売中 3/31(日)

特命戦隊ゴースターズ ファイナルライブツアー2013

大人気の「特命戦隊ゴースターズ」(朝日テレビ系列で毎週日曜に放送中)の本格アクションステージ。春休み最後の思い出は、ご家族みんなでゴースターズに会いに行こう!



■10:00～13:00～16:00
 ■大ホール・海
 ■全席指定 S席 3,800円 A席 2,800円
 ※3歳以上有料、2歳以下膝上観賞無料
 ©2012テレビ朝日・東映AG・東映

チケット発売中 4/21(日)

落語×JAZZ ～昇太さんとブルースカイさん～

今、日本中でひっぱりだこの落語家・春風亭昇太と、日本の老舗ビッグバンドであるザ・ブルースカイオーケストラによる落語とジャズのコラボレーション。古き良き昭和の風景を思い出すCM音楽などにのせた新作落語は斬新!



春風亭昇太

【出演】春風亭昇太、ザ・ブルースカイオーケストラ
 ■15:00～ ■中ホール・大地
 ■全席指定 一般 4,000円 こども・学生 1,000円
 ザ・ブルースカイオーケストラ



ボランティアスタッフによる託児をご希望の方は、公演1週間前までに(財)静岡県文化財団企画制作課までご連絡ください。☎054-203-5714
 ※お預かりできるのは、2歳以上の未就学のお子様に限ります。※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合もございます。



5/19(日)チケット発売開始

8/4

G グランシップ音楽の広場2013

6回目を迎える、夏のグランシップ看板イベント!300人のオーケストラ、200人の合唱団など総勢3000人でつくる真夏の音楽祭。2013年は生誕200周年のヴェルディやワーグナーの曲もお楽しみに。

【指揮】広上淳一

【ゲスト】安藤赴美子(ソプラノ)、佐野成宏(テノール)、青山 貴(バリトン)ほか

■15:00~ ■大ホール・海

■全席指定 SS席 4,500円 S席 3,500円
A席 2,500円 B席 1,500円

子ども・学生 1,000円 →P4~参照



5/19(日)チケット発売開始

8/18

G グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル

開催5周年を迎える真夏のジャズフェスティバル。県内で活躍するビッグバンド



や日本を代表するザ・ブルースカイオーケストラがそれぞれに趣向を凝らしたステージを披露。

■13:00~(入退場自由) ■大ホール・海

■全席自由 700円(前売り 500円)

※小学生以下無料



事前申込制

8/24・25

音楽家と指導者のためのワークショップ 子どものためのワークショップ 「音となかよし」

エデュケーション・プログラムの専門家マイク・スペンサー氏を講師に迎え、音楽を通じたコミュニケーションや自由な表現を体験。ファンリテーターについて学びたい学生や文化施設関係者の方は是非ご参加を。

■24日/13:00~ 25日/10:00~

■地下リハーサル室



5/19(日)チケット発売開始

7/28

G グランシップ世界のこども劇場2013 子供のためのシェイクスピア 「ジュリアス・シーザー」



昨年の様子
シェイクスピア人形や黒コートの集団が登場する、こどもから大人まで楽しめるシェイクスピア演劇。シーザーの「ブルー・タス、お前もか!」というセリフはあまりにも有名!子供のためのシェイクスピアシリーズでは初めてのローマ史劇、お楽しみに!

■14:00~ ■中ホール・大地

■全席指定 大人 4,000円 子ども・学生 1,000円
親子ペア券 4,500円
大人ペア 7,000円 →P4~参照



5/19(日)チケット発売開始

8/2・3
5・6

G グランシップ 世界のこども劇場2013



ドイツ「スティックマン」
世界の演劇、パフォーマンスがグランシップに大集合!0歳児から楽しめる、好奇心いっぱいの子どもたちに贈る上質なステージ。

■10:00~ ■中ホール・大地、6階 交流ホール

■全席自由 大人 1,500円

子ども(1歳以上中学生以下)500円 →P4~参照



チケット発売中

6/13

G 北欧の小さな音楽会

無印良品®のBGMシリーズにも参加するスウェーデンの笛奏者ヨーラン・モンソンが何種類もの笛を巧みに操り、伝統音楽の枠に留まらない演奏を披露。クロマチック



アコーディオンのかとうかなこなど、日本の若手奏者との共演も見どころ。北欧雑貨やカフェも登場予定!

【出演】ヨーラン・モンソン(笛)

かとうかなこ(アコーディオン)

トリタニタツシ(ニッケルハルバ、リュート)

田中良太(パーカッション)

■19:00~ ■6階 交流ホール

■全席指定 一般 3,500円

子ども・学生 1,000円 →P4~参照



4/14(日)チケット発売開始

6/26

G グランシップ伝統芸能シリーズ 「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」



中村扇雀

中村錦之助

初心者や学生でも楽しめるよう、出演者による解説や歌舞伎読本の配布などきめ細かい配慮がうれしい歌舞伎鑑賞教室。

【演目】「解説 歌舞伎のみかた」

「新歌舞伎十八番の内 紅葉狩」

【出演】中村扇雀、中村錦之助 ほか

■午前の部/11:00~ 午後の部/14:30~

■中ホール・大地

■全席指定 一般 3,500円 学生 1,000円

グランシップ伝統芸能シリーズセット券

(4公演分 下記参照) 10,000円 →P4~参照

JAZZ、伝統芸能、クラシックをセット券でおトクに楽しもう!

各セット券について詳しくは、
グランシップチケットセンター TEL054-289-9000まで

ジャズセット券

限定100セット 残りわずか!

●落語×JAZZ

4月21日(日)15:00~
中ホール・大地 4,000円

●グランシップ

ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル
8月18日(日)13:00~ 大ホール・海 500円

●グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ

12月15日(日)16:00~
6階 交流ホール 5,000円

全部で9,500円のところ

セット券 **7,000円** 2,500円もお得!

伝統芸能シリーズセット券 限定150セット 一般発売日:4月14日(日)

●国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

6月26日(水)
11:00~/14:30~ 3,500円

●グランシップ静岡能 能楽入門公演

9月16日(月・祝)
14:00~ 1,000円

●人形浄瑠璃 文楽

10月13日(日)
13:30~/18:30~ 3,500円

●グランシップ静岡能

2014年1月26日(日)
14:00~ 5,000円

全部で13,000円のところ

セット券 **10,000円** 3,000円もお得!

クラシックセット券

限定100セット 一般発売日:7月7日(日)

●フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団

10月4日(金)19:00~
中ホール・大地 S席 12,000円

●国立モスクワ合唱団

10月12日(土)14:00~
中ホール・大地 S席 4,000円

●スローカートロンボーン四重奏団

11月30日(土)17:00~
中ホール・大地 S席 4,000円

全部で20,000円のところ

セット券 **15,000円** 5,000円もお得!

●セット券は数量に限りがあります。予定枚数に達次第販売終了します。●グランシップチケットセンターのみでの取り扱いです。(WEB不可)●グランシップ友の会の割引はございません。●単公演購入後にセット券への変更はできません。

JUST FINISHED!



30.JANUARY.2013

『大植英次指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団
中学生のための音楽会』

終演後、中ホール・大地の楽屋前でのマエストロ大植英次氏。

(撮影:グランシップ撮影サポーター 平尾 正志)

読者 Presents

「高松宮妃のおひなさま展」
図録をプレゼント!



2/15~3/3まで開催した「高松宮妃のおひなさま展」の会場内で販売した図録を2名様へプレゼント。添付のハガキに住所、氏名、電話番号およびプレゼント名を明記の上、下記あてに郵送を。(平成25年5月末日消印有効) なお、当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップG係
TEL054-203-5714 ※30ページのハガキをご利用下さい。

MEMBERS 「グランシップ友の会」会員募集



グランシップが開催する公演・イベントをよりおトクに楽しんでいただくためのメンバーズクラブ「グランシップ友の会」。ぜひ、あなたもご入会を。

■会員タイプ・年会費(個人会員の初年度年会費は入会月により異なります。)

- ◆個人会員 年会費 2,000円
- ◆法人特別会員 年会費 200,000円
- ◆法人一般会員 年会費 100,000円

(チケット代金のカード払いを希望の場合、NICOS・VISA・Master他提携カードの利用可)

■お申し込み・お問い合わせ

グランシップ友の会事務局
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップ3階
TEL.054(203)5714 FAX.054(203)5716

■特典

- ◆チケット10%割引
- ◆チケット先行予約
- ◆公演情報誌送付
- ◆提携店割引
- ◆情報誌上、グランシップホームページ及び
グランシップ館内に社名掲載(法人会員特典)

〈友の会法人会員〉

静岡ガス株、株タミヤ、鈴与株、株静岡新聞社、静岡放送株、株劇団ひまわり、株ステージループ、静岡県ビルメンテナンス協同組合、静岡信用金庫、株ピーエーシー、株テレビ静岡、株静岡第一テレビ、コカ・コーラ セントラル ジャパン株、ダイドードリンコ株、株イノウエテクニカ、株伊藤園、静岡エフエム放送株、株ニッセイ日本平ホテル、株コアス、公立大学法人静岡文化芸術大学、株静岡朝日テレビ、株天神屋、株望月商事、学校法人常葉学園、羽野水産株、丸茂電機株、株劇団若社、東京企画装飾株静岡支店、株ニッセイコム、SUS株、株アイエイアイ

SPAC-静岡県舞台芸術センター 〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4(グランシップ内) TEL.054-203-5730 <http://www.spac.or.jp>

SPAC NEWS



スバック
2013年度 SPACの会
個人会員・ゆうゆう個人会員
会員募集中

喝采も、応援も、明日のSPACを支えます。

★1年を通じてお得な会員特典をご利用いただけます★

年間3回公演ご招待

SPACの多彩なラインナップから
お好きな作品を3作品お選びいただけます。
(静岡芸術劇場と野外劇場「有度」での公演に限ります)

ドリンクサービス

1公演につき1回、会員証提示により
「カフェ・シンデレラ」のコーヒー
もしくは紅茶をサービスいたします。

会員先行予約

一般発売に先駆けて
チケットの先行予約ができます。

バースデープレゼント

お誕生日月にご来場のお客様に、
SPACからプレゼントをお渡しします。
(指定席公演限定・当日券は除く)

チケット割引

すべての公演のチケットが1名様で15%引き、
2名様以上で20%引きでご購入いただけます。

※会員特典の対象は県民月間・県民劇団公演等の一部公演を除きます。

お申し込み・お問い合わせは公式サイトかチケットセンターまで!

SPAC公式サイト

<http://www.spac.or.jp>

SPAC



SPACチケットセンター(10:00~18:00)

TEL.054-202-3399

法人のお客様向けの賛助会員も募集しております。詳細はお問い合わせください。

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡

静岡県舞台芸術センター

TOPIC-1

エネルギーに圧倒！ 中学生のための音楽会



1/30(水)31(木)の2日間にわたり、県内の中学生に本格的なクラシックコンサートを聞いてもらうという主旨のもと、「中学生のための音楽会」が開催された。1日2公演、計4公演に県内各地から23校3,000人ほどの生徒が来場。世界を舞台に活躍する大植英次さんが桂冠指揮者を務める大阪フィルハーモニー交響楽団が交響曲の全楽章を披露。「ブラボー！」や歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲での手拍子でしめくく、楽しいコンサートとなった。

TOPIC-2

プレミアム・クリスマス・ジャズライブ開催！ 嬉しいサプライズも



クリスマスが近づく12/15(土)、毎年恒例の「グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ」が開催された。大人が楽しめるクリスマス・ジャズライブというコンセプトのもと、会場内に設けられたバーカウンターではオリジナルカクテルもご用意。美しい照明や演出の中、ゆったりとした心地よいジャズに会場全体が酔いしれた。また、病氣療養のため出演中止となっていたクラリネット奏者の北村英治さんがサプライズで登場し、来場者にとっては素敵なクリスマスプレゼントとなった。

TOPIC-3

恒例の「グランシップ静岡能」。大迫力の舞台を堪能！



1/27(日)、今回で15回目となる「グランシップ静岡能」が中ホール・大地にて開催された。今年度「グランシップ伝統芸能シリーズ」のテーマ「源平の争乱」に関連し、能「俊寛」「船弁慶」、狂言「薩摩守」が上演された。「船弁慶」の平知盛の怨霊と源義経が一刀交えるシーンでは、舞台から狂気さえも感じられるほどの大迫力。会場内の空気が張り詰めた。チケットは全席完売し、860名の観客は幽玄の美に酔いしれていた。

TOPIC-4

2013年の幕開けは、美しい音色と歌声とともに。ニューイヤーコンサート開催！



1/11(金)、新年最初のコンサートとして恒例となった「静岡ガSPRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサート」が開催された。昼の部、夜の部の2公演とも満席となる中、観客は静岡交響楽団の演奏を楽しんだ。第1部では楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲などの華やかな曲が続き、第2部ではソプラノ歌手の中丸三千繪さんが登場し、美しい歌声を披露。アンコールでは「ラデツキー行進曲」が演奏され、ニューイヤーコンサートらしい雰囲気に会場全体が笑顔に包まれた。

TOPIC-5

ラストにふさわしい名演奏！ 静岡市立商業高校吹奏楽部定期演奏会



1/12(土)、13(日)の2日間、大ホール・海にて、今年4月に県立静岡南高校と統合する静岡市立商業高校の吹奏楽部による第52回定期演奏会が開催された。この校名としては最後となる演奏会には部員とともにOB、OGら約100人が協演。昨年全国大会で銀賞を受賞したMoulin Rougeも披露した。2日間で約2,400人が訪れ、市商伝統のステージを楽しみ、別れを惜しんでいた。

TOPIC-6

グランシップ、中国・杭州劇院と友好協定を締結



12/25(火)、中国浙江省の杭州市にて、静岡県・浙江省友好提携30周年記念式典及び分野別協定調印式が開催された。グランシップは浙江省杭州劇院と友好交流協定を締結。今後、施設職員の訪問や公演の相互交流を行うことなどで両館の交流促進を進めていく。当日は、川勝平太静岡県知事と李強代省長の立会いの下、松浦孝治副館長と柯朝平総経理が友好交流協定書に署名した。

TOPIC-7

好天に恵まれた元旦 展望ロビーを初日の出に開放

グランシップの恒例となった「初日の出特別開放」を今年も実施。2013年元旦に初日の出を拝もうと、6:30のオープン前から200名以上の列ができ心待ちの様子だった。展望ロビーからは美しい富士山も合わせて楽しむことができ、1,000人以上が来館。日本平山頂から現れた初日の出に歓声があがり、新年の幕開けを喜んだ。



GRANSHIP SHOW-WINDOW ALBUM

「グランシップアートコンペ2012」の入賞作品の展示。第4弾を飾るのは、大きなキャンバスに思いっきり絵を描いた、誰もが笑顔になるような明るい作品。生の絵具による迫力ある絵本のような世界観が魅力。
※3/16より「グランシップアートコンペ2013」の作品展示が開始される。



タイトル／「色とりどりの1日。」
制作／近藤 大輔(静岡市在住)

グランシップの運営にボランティアの立場で参加する「グランシップサポーター」が、それぞれの心意気や感想、体験談をレポートします。



サポーター活動が社会とのつながりに

第8期サポーター 平常業務担当 高野 芳子

仕事を退職し半年が過ぎたある日、新聞でサポーター募集の案内を見つけました。仕事を辞した後、社会とどこかでつながっていたいと考えていたので、「これだ!!」と思いきっそくグランシップに足を運びました。

平常業務は、チラシ等の発送作業が主な仕事で、時々、館内の案内や展覧会の監視の仕事が入ります。その仕事をしながら、様々な年代の、様々な仕事に携わってきたサポーターの皆さんのお話を伺いました。狭い世界の中で過ごしてきた私には皆さんのお話がとても新鮮で、サポーター業務に行く度に、いろいろの刺激と元気をもらいました。

また、サポーターの皆さんの中にはいろいろな特技の持ち主が大勢います。皆さんの得意なこと、できることを生かしながら作り上げたのが『こどものくに』と『懐かしの映画会』です。サポーターの皆さんの企画力に敬意を表しながら、来場された皆さんの楽しそうな顔や満足した顔と「ありがとう」の一言に、私はまた元気をもらおうのです。

平常サポーターは四月から広報サポーターに変わります。「一人ひとりの力は小さくても集まれば大きな力になる」をモットーに、皆さんと、できる所から広報活動に取り組みしていきたいと思



Report 059

READER'S VIEW

●漆喰鍍絵といえは、伊豆、松崎の入江長八が有名で名前や作品は前から知っていました。しかし、駿府に森田鶴堂という長八にまさるとも劣らない鍍絵の名人がいたことは全く知りませんでした。これからは戦争で死亡した文化人(画家)や焼失してしまった文化財などを取りあげてください。

〈静岡市 田中雄治さん〉

●私が中学生頃まで家族で高松宮妃のおひなさま展に行っていました。しばらく行つてなかったのですが「G」を拝見し、ひさしぶりに行つてみようと思つています。

〈富士市 奏さん〉

●いつも村松友視先生の文化漫遊を楽しみに読ませていただいております。この度の「しよろしよろ」と常は流る、大井川「は私も師匠(鈴木峰謡)と共に」大井川連台越しの唄」をレコード、テープに吹込む前に島田市にも出向き、橋を渡ったりしながら船番所なども見に行きました。昭和60年頃のことです。今でも国道1号線を車で走りながら大井川の橋の上で川の流れを見つめています。静岡の方言も古老の人より教えていただいた事も思い出しています。

〈沼津市 鈴木峰春さん〉

●11/4のバンベルク交響楽団のコンサート、圧倒されました。円熟したプロムシユテツト氏の指揮、高い集中力でそれに応えたバンベルク交響楽団の名演! 東京でも滅多に聴くことのできないであろう高い高い水準のコンサートでした。すばらしいコンサート、ありがとうございます。

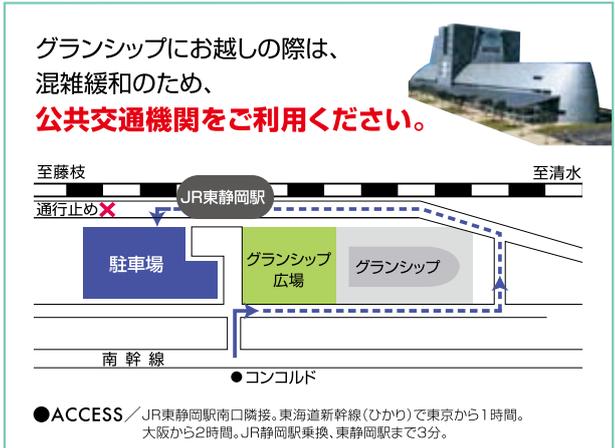
〈静岡市 小出宗昭さん〉

★グランシップおよび本誌「G」に関する「意見、ご感想、お問い合わせなど、皆さまからの便りをお待ちしています。なお、お寄せいただいたお便りは、本コーナーに転載させていただくこともありますが、転載不可の方は、その旨明記の上、お送りください。

Editor's room.....

毎年、子どもたちの感想が楽しみな「中学生のための音楽会」が、今年も富士山が最も綺麗に見える1月の末に開かれました。県立美術館やSPACの演劇との組み合わせで実施される鑑賞教室のひとつですから勿論無料、でもグランシップの音楽会ではあらかじめ子どもたちにチケットをわたしていただいています。会場の入り口では、グランシップのサポーターの皆さんが笑顔で「いらっしゃいませ!」と声をかけ、チケットをもぎ取りむかえます。子どもたちが自分で席を探し、座って素晴らしい演奏を楽しむ、そんな経験であつて欲しいと願っているからです。2日間、4回の公演が行われ、遠くは伊豆・河津町や浜名湖側の庄内町などから訪れた3,000人近くの子どもの多くが「素晴らしい演奏だった。」と感想を寄せてくれました。今年も、東北大地震直後、そして1年後に静岡の音楽家と共に被災者のために「一緒に音楽で気持ちを届けよう。」とグランシップに力を貸して下さいました指揮者・大植英次さんと大阪フィルハーモニー交響楽団による音楽会で、メインプログラムはショスタコーヴィチの「交響曲第5番」でした。会場のあちこちからブラボーの歓声が飛び、アンコール曲に合わせての手拍子、客席を走りまわる大植さんとのハイタッチ...そして「ヴァイオリンの弓がムカデの足のようなだった。」と書いてくれた感想文はオーケストラのメンバーが演奏に込めた気持ちが届いた!と感じた一文でした。

グランシップ館長 田村 孝子



手のひらに、明日をのせて。

NTT
docomo

感謝をこめて。

20
th

大きな画面を指で
シュツシュツ!ってやるの。
やってみたかったんです。



息子より先に、
スマートフォン
デビューしちゃいました。

スマホなんだけどね、
中身は使い慣れた
らくらくホンみたいなの。



ゴールド ピンク ネイビー

docomo らくらくホンシリーズ

日本中の手のひらに、みんなが待っていた使いやすさを。

ドコモ らくらくスマートフォン

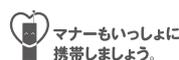
インターネットもお手ごろ料金の「らくらくパケ・ホーダイ」
ポケット定額サービス

【らくらくスマートフォン(F-12D)に関して】Google Play™からアプリケーションをダウンロードすることはできません。またGmail™
など、Google社が提供するアプリケーションもご利用になれません。※商品写真および画像はイメージです。

お問い合わせ

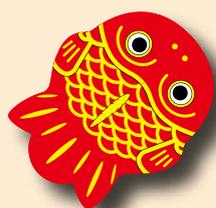
ドコモの携帯電話からは局番なしの151(無料) 一般電話等からは ☎ 0120-800-000
◎番号をよくお確かめのうえ、おかけください。尚、一部のIP電話からは接続できない場合があります。

ドコモのホームページ www.nttdocomo.co.jp
※本広告は2012年10月25日現在のものです。



あなたの暮らしのいつもそばに。

貯金もローンもJAバンク。



 **JAバンク 静岡**
県下JA・静岡県信連

<http://www.jabank-shizuoka.gr.jp> または、インターネットで「JAバンク静岡」を検索!




静岡県コンベンションアーツセンター

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者 財団法人静岡県文化財団 〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716
<http://www.granship.or.jp>